

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和5年度	事業年度	令和4年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	公務災害事務			整理番号	1301-017
第2次 総合計画体系	政策目標	該当なし		担当部署	総務課
	分野別施策			所属長	臼木 達也
	主な施策			電話番号	82-6303
根拠法令等	地方公務員災害補償法				
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等
事業継続年数	事業開始年度	平成18年度	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input checked="" type="checkbox"/> 11年～20年 <input type="checkbox"/> 21年以上

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	公務災害負担金支払い及び公務災害認定請求事務	対象者	R3.4.1 161人 R4.4.1 161人 R5.4.1 164人
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	公務災害発生時には、被災職員が被災時の状況などを申請書類に記入、内容を確認して、認定決定が速やかに行われるよう別途書類を作成し、徳島県市町村課へ送付する。また、公務災害が発生しないよう公務災害防止事業にも取り組む。		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で事務事業を行ったか</small>	<p>地方公務員災害補償基金に負担金を支払い、公務災害(通勤災害も含む。以下同じ。)時に、認定請求書類を作成し申請することで補償を受けることができることになっている。治療が長引く案件もあり、その都度書類の作成や收受を行っている。</p> <p>また、負担金については、毎年4月に前々年度人件費決算額に事業ごとに決められた負担金率を掛けたものを概算負担金一覧表にして地方公務員災害補償基金徳島県支部に報告しその金額を支払い、前年度決算額が決定される毎年9月に決算額の一覧を作成して精算をし、過納の場合は返還され、不足の場合は支払をする。</p> <p>【例:令和3年度】 令和元年度決算額を令和3年度概算額算定時に使用(4月支払)→令和2年度決算額を報告し令和2年度負担金を精算(9月)</p>		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	<p>公務災害負担金については、毎年当初予算作成時には概算負担金報告書を作成し、金額を決定した上で予算計上している。</p> <p>令和4年度において、公務災害は1件発生した。書類の作成を迅速にするよう心掛けて他課と連携し処理した。</p>		
特記事項			

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	令和3年度		令和4年度(評価対象年度)		令和5年度(見込)				
事業費【(a)～(e)の合計】	1,096,132	うち繰越分↓ 0	1,040,801	うち繰越分↓ 0	1,127,198	うち繰越分↓ 0			
財源内訳	国庫支出金(a)	うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓			
	県支出金(b)	うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓			
	地方債(c)	うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓			
	その他(d)	91,881	うち繰越分↓		うち繰越分↓	うち繰越分↓			
	うち受益者負担		うち繰越分↓		うち繰越分↓	うち繰越分↓			
	一般財源(e)	1,004,251	うち繰越分↓	1,040,801	うち繰越分↓	1,127,198	うち繰越分↓		
特定財源の名称・金額									
令和4年度 経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分)	会計 1	一般会計	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
	令和3年度確定負担金 納付金 10,698円 令和4年度概算負担金 1,030,103円								
備考									